



上手だより

http://www.edu.s
atsumasendai.jp/k
amide-e/
HPQRコード

キャッチフレーズ:花と米と文化を誇り輝き上手,上手小~キラリ輝く笑楽校~
〒895-1503 鹿児島県薩摩川内市祁答院町上手578
電話番号:0996-55-0025 FAX:0996-55-0904
ホームページアドレス
http://www.edu.satsumasendai.jp/kamide-e/

魔法の言葉

学校長 米丸 寛之

11月5日(日)に開催しました「学習発表会」は、多くの保護者や地域の皆様に御参観いただき盛大に行うことができました。子供たちは、本番の緊張感があったものの、企画を練って、これまでの練習の成果を発揮しようと精一杯取り組んでいました。各発表後の御参観いただいた方々からの温かい拍手等によって、達成感や充実感により一層大きくなり、また一つ良き思い出を作ることができたものと思います。お忙しい中、大変ありがとうございました。

さて、12月10日は、国連で「世界人権宣言」が採択されたことから「世界人権デー」と定められ、12月4~10日は人権週間となっています。人権は、「誰もがその人らしく幸せに生活する権利」であり、そのような生活を送れるために、一人一人が互いを認め合いながら、具体的な態度や行動で示していくことが大切であると言われます。

誰もが幸せに生活していくための具体的な態度や行動とは何なのでしょう。9月28日の南日本新聞の「子供のうた」に掲載された本校5年児童の千竈優斗さんの作文を紹介します。

大じょうぶと聞かれたら	心がふわふわになる
教えてあげるよと言われたら	ほっとする
ありがとうと言われたら	またしてあげたいと思う
上手だねと言われたら	ほくってすごいと思う
ぜんぶまほうのことは	ほくもいっぱいつかうよ



千竈さんの作文からは、相手の温かく優しい言葉から安心感や向上心がもて、自己肯定感が高まっていったこと、また、相手にも温かく優しい言葉をかけることで、自分と同じような思いを感じてもらい、よりよい関係を築いていきたいという姿勢が伝わってきました。さらに、千竈さんに対して温かく優しい言葉をかけてくれる仲間が存在があるということに、大変嬉しく思いました。

日本には昔から「言霊」という言葉があり、言葉には「魂」があって、目に見えない力をもっていると言われます。優しい言葉を聞いて気持ちが穏やかになったり、非難や悪口を聞いて、それがたとえ自分に関係がなかったとしても、嫌な気持ちになったりした経験があるのではないのでしょうか。発した言葉は何らかの形で現実に影響を与え、良い方向へも悪い方向へも導いていきます。

誰もが幸せに生活していくためには、千竈さんや千竈さんに言葉をかけてくれる仲間のように、相手を思いやり、自分の言葉についてしっかりと考えて発するということが、何よりも大切なものであると思いました。

千竈さんが称した素敵な言葉「魔法の言葉」を、日々の生活の中から大切にしていきたいものです。

12月行事予定

- 1日(金) 家庭教育学級教育講演会, さわやか交流会, PTA懇親会
- 2日(土) 第2回市P連母親地域代表役員会(中央公民館)
- 6日(水) 持久走大会, 学級PTA, PTA役員会, 第4回理事会
- 7日(木) 避難訓練(火災), 人権集会
- 8日(金) 持久走大会予備日
- 9日(土) 餅つき
- 20日(水) 薩摩川内元気塾「しめ縄・門松づくり」
- 22日(金) 終業式(卒業写真撮影), 給食あり, 集団下校
- 25日(月) 冬季休業(1月8日まで)



生活目標
整理・整頓をしよう
保健目標
寒さに負けない強い体を作ろう

地域が育む「かごしまの教育」県民週間

11月1日（水）から7日（火）は、県民週間でした。のべ70名の方が来校されました。上手小学校の様子を見ていただきました。上手小学校を今後ともよろしくお願いたします。

学習発表会



5日（日）は、上手小学校最後の学習発表会でした。どの学年も学習した内容を精一杯発表することができました。低学年は生活科の町探検、中学年はオペレッタでした。高学年は146年の上手小の歴史について発表をしました。閉校を迎える年にふさわしく、長い歴史に想いを馳せることができました。

給食試食会



1日（水）は、給食試食会を実施しました。食について考える良い機会となりました。また、家庭教育について保護者同士意見交換をすることもできました。

授業参観



たくさんの方が授業参観にいらっしゃいました。タブレットを当たり前のように使う姿や、元気に学ぶ姿を見ていただきました。また、道徳の一斉授業参観では、保護者の方々も授業に入り込んでいる様子でした。

稲刈り・脱穀



上手地区の特産米「溝下糯」の稲刈りと脱穀を行いました。

10月27日（金）に行った稲刈りは、鎌で行いました。高齢者クラブの松ヶ野さんのご指導と、PTA事業部の皆さんの手際のよい準備で怪我なく安全に行うことができました。子供達の慣れた手つきから、普段農作業を手伝っている様子がわかりました。

11月10日（金）は、脱穀を行いました。この日はあいにくの雨天でしたが、体育館横に簡易テントを張り、行うことができました。

前日から雨を予想し、掛け干ししてある稲を体育館に運び、簡易テントを準備してくださった事業部長の千竈さんのお陰で実施できました。脱穀は昔ながらの足踏み脱穀機で行いましたが、怪我なく行うことができました。

上手小学校で行う米作りはこれで終わりとなります。これまで、保護者の皆さんや高齢者クラブの皆さんには大変お世話になりました。ありがとうございました。

菜の花植え



11月14日（火）学校前の県道391号線沿いに、菜の花の苗を植えました。毎年、3・4年生が行っています。今年の苗は少し小さかったので、浅めの穴を掘り、丁寧に植えたつもりです。

この菜の花が咲き誇るころ、上手小学校は閉校を迎えると思います。上手小学校に赴任した時、この菜の花が迎えてくれた記憶があります。今度は、上手を去る時の思い出の花になるのかもしれないという想いを馳せながら、植え付けることでした。

校内読書月間



10月は読書月間でした。読書郵便や読み聞かせ、おすすめの本の紹介など行いました。ご家庭でも読書の機会の確保をお願いします。

食に関する指導



入来学校給食センターの上迫田先生に来ていただき、食に関する指導を行いました。6年生は献立について考えました。バランスの良い食事や自分にとって大切な栄養について考える機会となりました。